海外派遣留学生

留学報告書 スペイン・アルカラ大学

学部学科•研究科専攻	国際学部、国際学科		留学時学年	3年	
留学先	田	スペイン	大学/機関	アルカラ大学	
M0 88	2025年8月17日~2025年9月7日				
期間	短期		計3週間		

[1] 参加したコースの時間数と時間割

・科目名(受講した科目を全てご記載ください):

【時間割】

時間	月	火	水	木	金	土	B
9時~13時30分	0	0	0	0	0	free	free

[2] クラス編成や授業方法について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

クラスは9人で日本人、韓国人、カナダ人、スコットランド人、ドイツ人、オランダ人がいた。授業は9時から11時が文法の授業、11:30~13:30 が会話や単語、リスニングの授業だった。先生はとても優しく親しみやすくて質問しやすい雰囲気だった。授業は一人一人あてられるのではなく分かった人がその場で発言する形式で授業に積極的に参加する形だった。自分の意見や考えを発表する場合が多く、スペイン語が分からないのに自分のわからないところをスペイン語で説明することが難しかった。

[3] 課外活動や週末の過ごし方について教えてください。

基本的に放課後毎日参加任意のアクティビティがあった。近くのショッピング施設への案内や日本人荷受けのいいお 土産などを教えてもらった。基本的に平日は 13:30 に学校が終わって、スペインの文化である「シエスタ」という 昼寝や休憩をする時間を取ってから、17 時からアクティビティがあるようなスケジュールだった。週末はバスをチャ ーターしてセゴビアやトレドに行った。同じ国とは思えないほど雰囲気が違って行ってよかった。またバルセロナに 行って多くの世界遺産を見学できてとてもよかった。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

寮内にあるワークスペースと中庭の横にある共同のリビングをよく使用した。ワークスペースは学校の課題やテスト 勉強、または一人時間が欲しい時によく利用した。共同のリビングにはテレビが設置してありフロントでリモコンを 借りてみんなでサッカーを見た。サッカーを見ていると様々な国の留学生が集まりそこで仲良くなった。

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋:1部屋 2 人で使用

様子:

一部屋を二人で使用し、部屋にはベッド、勉強机、電子レンジ、冷蔵庫、トイレ、シャワールーム、一人一つのクローゼットがあった。ルームメイトは決められていて自分で決めることはできない。清掃は3週間で2回入り、シャワーは十分な水圧とお湯が出た。全部きれいでとても住みやすかった。しかし壁が薄く廊下での話し声や足音が聞こえた。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

- **楽しかったこと**:授業後にクラスのみんなと先生で大学近くのレストランご飯を食べに行ってみんなでおしゃべりをしたこと。毎週日曜日に開催されるフリーマーケットに行ってスペイン人の人からハンドメイドのアクセサリーや骨とう品、洋服などを買ったこと。フリーマーケットでハンドメイドのアクセサリーを売るスペイン人のおじさんと仲良くなりお店に入ってコーヒーを出してもらっておすすめのスペイン映画を教えてくれたことが楽しかった。
- **苦労したこと**: 授業で自分が分からないところを質問したいときに、スペイン語が分からないのにわからないところをスペイン語で説明することに苦労した。文法用語がスペイン語で書かれると全然わからなくて苦労した。また、日本のようにバスや電車が何時に来るかわからないため寮につく時間を予測できないところに苦労した。

[7] 留学の成果について教えてください

- 1) **語学力の向上**: 語学力は向上した。最初のレベル分けテストでほかの日本人生徒より上のクラスに行って周りに日本人がいない環境で授業を受け、自分の意見をスペイン語で伝える場面が多かったため向上した。積極的に質問したり、自分が分かるまで何度も説明してもらったりしたことが重要だったと思う。また、私はレストランなどで積極的に店員さんに全員分の注文を伝えたり、質問したりしたためスーパーマーケットやレストランなどでよく使う会話はできるようになったと思う。
- 2) 専門知識の向上: 語学留学のため専門知識はそれほど増えてはいない。しかし、スペインの文化や習慣について生活を通して学ぶことができた。14 時から 17 時までは「シエスタ」で多くのお店が閉まっていることやシエスタ後にみんな外に出て 24 時過ぎまで遊ぶこと、見知らぬ人に対しても「Hola」と挨拶をするフレンドリーな文化であることを学んだ。

3) 自己成長など

自分の言いたいことがスペイン語で言えない、わからない部分をスペイン語で説明することが最初はできなくて 苦しい思いをした。また店員さんや先生の会話が早すぎて一部分が分からないのではなく、分からないことが分 からないため何度も聞き返してイラつかせてしまったりしていることを見て悲しい気持ちになった。しかし、日 がたつと耳が慣れて聞こえるようになり、コミュニケーションを取れることが増えて諦めずにめげずに立ち向か うことの大切さを学んだ。また頑張っている私に対してスペイン人の人がとても優しく対応してくれて異国の地で優しくされる嬉しさを、身をもって実感したため私も日本で困っている外国人に対して優しくしようと改めて 感じた。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします!

スペインに留学するならやりすぎなほどにスリ対策をするべき。安心感が違うと思う。スペイン語力がゼロで留学するとしても直接法現在の規則活用だけはノートにメモって行くと便利。夏に行くとしても寒暖差が激しいため夏でも 長袖は何着か必要。

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

	金額 (留学時の日本円)			
旅行会社に支払った経費(授業料、フライト代他)※短期留学者	726300			
フライト代 ※中期・長期留学者				
教材費				
保険代	23100			
私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	15000(外食、スーパ ー)、2586(洗濯)、 3448(交通費)			
個人的な買い物	100000 (お土産)、 6000 (観光)			
受給した奨学金(奨学金元:)				
その他 ()				
留学に関する費用の総額	930434			







